

各位

株式会社 東北銀行

協賛事業「日報駅伝」が「被災地産 J-VER 等を活用したカーボン・オフセット認証取得に係る事業者支援事業」として環境省に採択されました！

地方銀行では全国初の採択！

株式会社東北銀行（取締役頭取 浅沼 新）では、CSR（企業の社会的責任）の一環として、日頃より地域の環境負荷の軽減に取り組んでおります。

この度、当行が例年協賛している「一関・盛岡間駅伝競走大会（日報駅伝）」について、「被災地産 J-VER 等を活用したカーボン・オフセット認証取得に係る事業者支援（第二次公募）」へ応募し、環境省による審議の結果、採択されたことを下記の通りお知らせいたします。

本件採択により、本大会における地球温暖化対策への取り組みは、環境省ホームページなどでも紹介され広く PR されます。県民に親しまれている本大会を通じ、カーボン・オフセットについて県内でも意識向上の一助になればと期待しております。

当行では今後も、環境保全への啓蒙活動を通じて、地域社会へ貢献してまいります。

記

1. 採択された事業

「第 71 回一関・盛岡間駅伝競走大会（日報駅伝）」

開催予定日 平成 24 年 11 月 23 日（金・祝）

主催 岩手陸上競技協会・岩手県教育委員会・岩手県高等学校体育連盟・岩手日報社

当行は、平成 9 年の第 56 回大会より毎年協賛しています。

※事業内容等、添付資料を参照ください。

2. オフセット対象とする CO2 の排出

・ 駅伝開催告知等のパンフレット、ポスター及び、応援小旗等の印刷物作成に伴い排出される CO2

・ 運営車両の異動により排出される CO2

その他、CO2 排出量を計算できるものは可能な限りオフセットし、およそ 10 t をオフセットする予定。

3. 使用予定のCO2排出権（クレジット）

- ・三田農林株式会社様の間伐促進によるJ-VER 3t
（当行は平成24年2月に購入）
- ・岩手県県有林の間伐促進によるJ-VER 7t

《ご参考》

(1) カーボン・オフセットとは

日常生活や経済活動において避けることができないCO2等の温室効果ガスの排出について、まずできるだけ排出量が減るよう削減努力を行い、どうしても排出される温室効果ガスについて、排出量に見合った温室効果ガスの削減活動に投資すること等により、排出される温室効果ガスを埋め合わせること。

(2) 「被災地産J-VER等を活用したカーボン・オフセット認証取得に係る事業者支援事業」とは

被災地J-VER等を用いたカーボン・オフセットを通じた民間資金の還流と、当該取組を通じたカーボン・オフセットの更なる認知度向上を促し、復興支援・地域支援につなげるため、被災地産J-VER等を企業・市民等がカーボン・オフセットに活用するための環境省による支援事業。

以上

—お問い合わせ—

戦略統括部 小松

TEL 019-651-6161（内線3315）

第71回一関・盛岡間駅伝競走大会（日報駅伝）における 地産地消型カーボン・オフセット

東日本大震災で甚大な被害を受けた沿岸地域を含む岩手県内の一般・高校のチームが出場し、復興に向け、たすきと絆をつなぐ、「第71回一関・盛岡間駅伝競走大会（日報駅伝）」の運営時のCO2排出量を、岩手県産のJ-VERでカーボン・オフセットし、県内で発生したCO2排出量の地消を図る。県民個人の日々の排出行動を見直す機会を作るとともに、県内の地球温暖化対策の取組を広く紹介する。



ポスター・パンフレット等の印刷



運営車両の移動

岩手県内の森林のCO2吸収量



大会運営時のCO2排出量



陸前高田市や盛岡市の森林を間伐し、森林のCO2吸収能力を増大

申請事業者	株式会社 東北銀行	実施時期	2012年11月
オフセット対象	① 駅伝案内等の紙の印刷 ② 運営車両の移動	オフセットの分類	会議・イベント開催オフセット
クレジットの種類	岩手県県有林及び三田農林(株)（岩手県）の間伐促進によるJ-VER	カーボンオフセットプロバイダー	株式会社 FTカーボン

問い合わせ先: 株式会社 東北銀行 担当: 小松 019-651-6161
株式会社 FTカーボン 担当: 富士 03-6695-0089